

踏まれ踏まれても生き返る

NO.28 2025.6.1

COM-MATCHAN

いたばし雑草通信

メール発信のみの情報紙です。無料購読希望の方はメールでお申込みください。

編集：発行 木村松夫

090-8646-9757

matsuokimura@gmail.com

com-matchan@hotmail.co.jp

板橋区立エコポリスセンター「かんきょう観察員」登録
地域自主活動グループのWEBページでも閲覧できます。ほかのグループのレポートも見てください

観たこともない植物が続々と現れた 2025 年春

赤塚公園や石神井川緑道の定期的な観察に出かけないようになって、これまであまり歩いたことがない近所の裏道や野原を見るようになったからかもしれません。あるいは、環境の変化が身の回りの植物相の変化をもたらしているのかもわかりません。とにかく、これまで見たことがない初めて観察する植物がたくさん現れました。同定に不安があるのですが、一応、いろいろ調べた結果をご紹介します。



セイヨウトゲアザミ

キク科



最近まちなかでもよく見られるようになったアメリカオニアザミほどではないですが、葉の棘は結構鋭く、日本人の西洋観を現しているのかもしれない。花茎だけが伸びて、咲いた花はきれいで見応えがありました。

カラクサナズナ

アブラナ科

古い家屋が解体された空き地一面に、背丈が1mほどの草が密生。葉はどこかで見たようですが、思い出せません。下の写真では、先端のちょぼちょぼが花、丸いのは果実のようです。こんなのは初めて観ました。



ネズミノオ イネ科

右写真で地際から生えている葉の、手前から2番目、小穂を付けた花茎が長く伸びています。写真はコントラストを強調したのですが、それでもよくわからない細かさ。形がネズミのしっぽに似ているからこの名前が付けられたらしいのですが、本物の鼠の尾はもっと立派では。

ナギナタガヤ イネ科



名に「~カヤ」とついていてもカヤツリグサ科ではなくイネ科の植物。確かに小穂はイネ科特有の形。イヌムギ、ネズミムギなどと同様に似ている何かを擬しての種名ですが、小穂のふちが鋭くナイフのようです。こちらは「名は体を現す」。



エコポリスセンターのホームページで 区内植物ベスト 100を写真で見ることができるようになりました

板橋区立エコポリスセンター

>>>よくあるご質問 | Facebook | X (旧Twitter) | Instagram

最近の投稿

エコポリスセンターの植物紹介情報まとめページ2025

「エコガーデン」緑のカーテン生長記録 2025

令和7年度グロブクラブ6月 ②「さいきょうの生き物！？クマムシをさがせ！」

エコポリちゃんねる

板橋で見られる蝶 デジタル観察図鑑

板橋区立エコポリスセンター 登録環境団体

緑のカーテン

「エコガーデン」緑のカーテン生長記録 2025

緑のカーテンとは...ゴーヤーや朝顔などのつる性植物をネットに絡ませて窓の外に茂らせた緑のカーテンです。見た目にも涼しげで、太陽の光を遮ることで室内の気温を下げる効果があるため、エアコンの使用が抑制できる身近な地球温暖化対策のひとつです。みんなで今年も板橋区を緑のカーテンでいっぱいしましょう！エコポリスセンター正面の...

グロブクラブ

現在お申し込み受付中 小学生 中学生

令和7年度グロブクラブ6月 ②「さいきょうの生き物！？クマムシをさがせ！」

板橋グロブクラブ②「さいきょうの生き物！？クマムシをさがせ！」

最強の生物として注目されているクマムシ...実は身近なところでも見つけることができます！みんなで顕微鏡をのぞきながら、クマムシを探してみよう！今回、見つけたいクマムシのいるところはコケの中！干からびた、さりげなくはえているコケ（特に色が白っぽいギンゴケ）から見つけることが多いよ！自宅付近で採取して持参する場合は、5cm...

ここから見られます

⇒

板橋区内植物ベスト100

エコポリスセンターの昨年度一斉調査事業は板橋区内の植物調査を行いました、記録に上がってきた約400種の植物のうち出現率が比較的高かったベスト100を写真で確かめられるようにしました。同センターのホームページ（<https://itbs-ecopo.jp>）を開いたトップページを下へ下へとスクロールしていくと、左側のページ案内バナーに「板橋区内植物ベスト100」が追加されました。掲載しているのは春と秋で142種、153点の植物写真。みなさまも、ご活用ください。